

加古川平成ロータリークラブ
会長 原田 悟
幹事 高田 裕美
公共イメージ委員長 鳥井 俊介
2680 地区ガバナー 城 守

**UNITE
FOR
GOOD**

例会日／毎金曜日 18:00～19:00・例会場／加古川商工会議所会館 4 階
事務局／加古川市加古川町溝之口 800 加古川商工会議所会館 5 階
Tel. 079-422-8000 FAX. 079-422-8100

ホームページ <http://www.k-heisei-rc.com> / Eメール heiseiro@basil.ocn.ne.jp

2025～2026 年度 RI 会長 フランチェスコ・アレツォ

No. 1610 November 7、2025

例会プログラム

第 13 回(11 月 7 日)

卓話

「自己紹介と日本での体験」

米山記念奨学生
呉 限(ゴ ゲン)氏

例会当番 鈴木

次週例会プログラム

(11 月 21 日)

卓話

「ポリオの現状とロータリーカードに
ついて」

地区ロータリー財団委員会
ロータリーカード推進小委員会
委員長 喜多 美雄氏

次週例会当番 高田

前週例会報告



- ◇ ゲスト 国際ロータリー第 2680 地区ガバナー 城 守氏(姫路 R.C.)
ガバナー随行 日下部 聡氏(姫路 R.C.)
- ◇ ビジター
- ◇ 出席率 先 週 会員数 16 名 出席数 10 名 出席免除 2 名 欠席数 4 名
先々週 会員数 16 名 出席数 11 名 出席免除 2 名 欠席数 3 名
- ◇ 欠席者 4 名 井上 柴田 鳥井 松野
- ◇ メークアップ 2025 年 10 月 16 日 赤穂ロータリークラブ 榊
2025 年 10 月 23 日 第 5 回資金推進・ポリオプラス・ロータリーカード合同小委員会 榊



★ 城ガバナー、日下部随行と

★ ガバナー公式訪問

RIテーマ よいことのために手を取りあおう

- ① 加古川RC例会変更のお知らせ
12月23日(火)→12月20日(土) 年末家族例会 18:00～20:30 於；加古川プラザホテル 2F
12月30日(火)→例会取りやめ〔定款第7条第1節(d)(1)〕
1月13日(火)→例会取りやめ〔定款第7条第1節(d)(1)〕
- ② 回覧します
・城ガバナーより公式訪問のお礼状
・加古川商工会議所青年部より「第43回近畿ブロック大会 ONE HYOUGO かこがわ大会」記念誌協賛のお礼
・熊本平成ロータリークラブ週報
- ③ Boxに月信、ロータリーの友、2025-26年度東播第2グループI.M.のご案内を入れております。
- ④ 次週14日(金)の例会は例会取消〔定款第7条第1節(d)〕となっております。次々週21日(金)の例会は、地区ロータリー財団委員会ロータリーカード推進小委員会委員長 喜多美雄氏（加古川中央RC）にお越しいただきます。皆さんでお出迎えよろしく願いいたします。

SONG TODAY

紅葉

作詞 高野 辰之 作曲 岡野 貞一



秋の夕日に 照る山 もみじ
濃いも薄いも 数ある中に
松を彩る 楓や蔦は
山の麓の裾模様



加古川平成ロータリークラブ 公式訪問 例会卓話

加古川平成ロータリークラブの皆さま、ただ今ご紹介をいただきました 2025-26 年度国際ロータリー第 2680 地区ガバナーを務めています、姫路ロータリークラブ所属の城 守でございます。よろしくお願い申し上げます。

加古川平成ロータリークラブ様は、創立 36 年目を迎えられる歴史と伝統のあるクラブでいらっしゃいます。本日この例会開始前に約 1 時間、原田悟会長・高田裕美幹事のお二人と私・日下部聡公式訪問副幹事の 4 名で会長・幹事懇談会を行い、加古川平成ロータリークラブ様の現況報告などをお聞きしました。

原田会長はフランチェスコ・アレツツォ国際ロータリー会長のメッセージ、地区ガバナーである私の地区行動指針にもご理解を示していただき、加古川平成ロータリークラブ様の会長方針及び事業計画を説明していただきました。

今年度地区におきましては、榊 誠様、鳥井俊介様、井上規代子様、林 知宏様にご奉仕いただいています。あと 8 か月間よろしくお願い申し上げます。

さて、本年度から R I 会長テーマが「メッセージ」へと変わりました。

「**UNITE FOR GOOD** よいことのために手を取りあおう」です。

このメッセージは国際ロータリーとしてのメッセージで、翌年度以降も使われるかも知れないという含みを持たせています。

皆さまもご承知の通り、デ・カマルゴ氏は、突然6月8日に会長エレクトの職を辞任されましたが、すぐにR I 細則に則り新しい会長エレクトが選出されました。今年度会長のフランチェスコ・アレツツォ氏です。このR I 会長メッセージは、当然のことながら引き継がれたものです。このメッセージは、政治、地理、イデオロギーでますます分断されている世界において、結束する力となるようロータリー会員に呼びかけるものです。思い起こせば、まるで今回の事態を予期していたかのような会長テーマから会長メッセージへの転換でした。

メッセージで一番強調されているのは、会員の力です。組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠です。ロータリーの最大の財産、それは会員です。その会員増強とクラブ活性化に向けたロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという不可欠な3つの柱に基づいています。

それを受けて、今年度のガバナー行動指針は、R I 会長のメッセージをもとに地区運営の継続性の意味も含めて「手に手つないで 革新的な行動をしよう！TAKE ACTION TOGETHER！MAKE INNOVATION！」としました。

2022-23 年度地区大会では新たな3ヶ年地区戦略計画が採択され、新たな地区ビジョンが施行されました。それは「私たちは、ロータリーの中核的価値観・奉仕の実践を尊重し、自らの人間力を高めるとともに、活気にあふれ、魅力あるクラブの実現を目指し、地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動します。」です。今年度が仕上げの3年目になりますので、地区行動計画委員会で次年度以降の地区ビジョンの見直し、もしくは継続を検討してまいります。

<3-Year Rolling Goals>

国際ロータリーは活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ、2024-25 年度をトライアル期間の初年度とし、地区やクラブに対し理解と協力を要請しています。これはクラブの発展と活性化のために行うものです。私たちが時代の変化と共に具体的に变化していく為に、新たな挑戦のチャンスととらまえ実践をお願いいたします。

<クラブサポートミーティング>

今年度からガバナーは、クラブ会長とのコミュニケーションをはかり、各重要項目のクラブ目標達成をサポートする新たな施策として、定期的なオンラインミーティングを開催し、ガバナー及び地域リーダーがクラブの目標に対する進捗を把握、共有し適宜対応策の検討、助言を行えるようにしてまいります。このミーティングを効果的なものにする為に、クラブ会長にはご理解とご協力をお願いしております。

ここで2点皆さまにお願いがございます。一つ目は、10月24日の「世界ポリオデー」に向けて、クラブとしてポリオ根絶に向けてアクションを起こしていただきたいのです。できればロー

タリアン以外にも地域の方々への認知度が上がるようなことを計画し、その様子を撮ったものをフォトコンテストに応募をしていただければませんか。

二つ目は、2026年6月13日～17日に台北国際大会が開催されます。早く申し込むほど価格が安くなっていますので、皆さまお誘いあわせの上、お一人でも多くのご登録とご参加をお願い申し上げます。

最後に、今年度は今までに増してお願いすることが多くなり皆さまにはご負担をおかけしますが、今まで以上にクラブが活性化することを夢見て、皆で手を取りあって、成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでまいりましょう。

本日は誠にありがとうございました。



ロータリー財団は、皆さまからのご寄付を世界各地での
奉仕活動に役立てています



100 年以上も前に創立されて以来、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額 40 億ドル以上の資金を提供してきました。

一つひとつのご寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。

ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

ご寄付が世界にもたらす影響

わずか 60 セントで、1 人の子どもをポリオから守ることができます

50 ドルで、水を介する疾病から人びとを守るために安全な水を提供することができます

500 ドルで、いじめ撲滅キャンペーンを立ち上げ、子どもたちに安全な環境をつくることができます

My Rotary より